



園便り 如月

平成29年2月1日
こころの保育園文京西片

こころの保育園で異年齢の関わりに取り組んでから3年が経ちます。3年を経て子どもたちの間にも異年齢で過ごすことが随分と定着しました。そこで来年度新入園の方にお配りする入園のしおりから、異年齢の関わりのおねらいを載せることにしましたので、在園の保護者の方にも今月と来月の園だよりでお伝えしたいと思います。以下がしおり掲載の内容です。

【こころの保育園の異年齢の関わりは、3～5歳児クラスの子も達が1年を通じて異年齢のグループをつくり、主に食事からおやつまで一緒に過ごすスタイルです。1・2歳児クラスでは概ね9月以降に1歳児クラスの子も達は一つ上の2歳児クラスの子も達と、2歳児クラスの子も達は一つ上の3歳児クラスの子も達と生活を共に過ごします。

この異年齢の関わりには、さまざまなねらいがありますが、その最たるものは人とつながる力です。今の社会ではインターネットを通じて安易に人とつながることができる（と錯覚してしまう）と言われ、直接言葉を交わし、相手の気持ちに向き合う経験が減っているとされています。この時代一人ひとりの子どもの育ちに携わるにあたり、私たちは人と向き合う力が育つには何が必要かを考え、異年齢の関わりを日常的に取り入れることにしました。

幼児クラスでは普段から3～5歳児と一緒に生活していますので、例えて言うと5歳児さんは3人兄弟の一番大きいお兄さん・お姉さん、4歳児さんは2番目に大きいお兄さん・お姉さん、3歳児さんは一番小さい弟・妹という兄弟のような雰囲気です。5歳児さんはあらゆる場面で活躍します。散歩の時は自分より小さい3、4歳児さんと手を繋ぎ、食事の時は配膳の手伝い、お昼寝の時は優しくトントンをしてあげて小さい子のお世話を張り切ってします。時にはもっと小さい1・2歳児クラスのお手伝いをすることもあります。小さい子たちは5歳児たいよう組さんの姿に期待と憧れを抱いて、「僕・私がたいよう組さんになったら頑張ろう!」、「早くたいよう組さんになりたいなあ」と一番大きいたいよう組になることを心待ちにしています。特に4歳児さんは、次は自分の番だとわかっているため、5歳児さんの動きをよく見えています。大人から教えられなくても子どもたちの心の中に自主性や先々の見通し、期待といったものが芽生えていきます。そして、当の5歳児さんも5歳児さんで、自分より小さい友達から憧れのまなざしで見られ、自覚と自主性が育っていくのです。】

来月のお便りでは、異年齢の中での子どもの育ちについてもう少し詳しく載せたいと思います。

(宮島 洋)

2月の主な行事予定

- 2月 3日(金) 節分
- 2月 9日(木) 5歳児クラスお別れ遠足
※詳細は後日お便りでお知らせします。
- 2月10日(金) 身体重測定
- 2月14日(火)～17日(金) 乳児クラス個人面談
- 2月18日(土) 5歳児お点前



2月の避難訓練は、実際の地震がいつ発生するのか特定できないことを踏まえ、13日(月)～15日(水)のいずれかで非通知で行います。

※個人面談は**希望される方のみ対象**です。上記の日程以降でも受け付けます。

利用者アンケートについて

今年度の第三者評価実施に伴う利用者アンケートを配布しています。2/3（金）が締切日です。お忙しいとは思いますが、保育内容充実の為、ご協力のほどよろしくお願いします。

3月の主な行事予定

3月 1日（水）1歳児健診
3月 3日（金）ひなまつり

3月10日（金）身体重測定
3月18日（土）卒園式



保育士体験について

保育士体験は随時受付けています。お仕事の都合に合わせて、是非おいでください。（園の予定もありますので、予め希望の日をお知らせ頂き、調整のうえ実施となります）。1月は2名の方がいらっしゃいました。2月も現在2名の方が申し込まれています。

今月の地域活動プログラム

今回はひな祭りに合わせて、おひな様製作です。こころの保育園に在園のお子さんと保護者の方も対象です。詳細は後日お知らせします。

日時：2月25日（土） 1・2歳 9:30~10:30

3~5歳 10:45~11:45



ほけんだより

日に日に寒さが増してきました。子どもたちは大人よりも代謝が良く、大人から見ると寒そうな格好でも動くとすぐに体温が上がっていきます。寒くても換気をし、厚着にならないようにしましょう。お家でも、うがい手洗いをしっかりし、寒い冬を乗り切りましょう！（佐藤 衣里）

インフルエンザが少しずつ出て来ましたが、地域と比べるとだいぶ少ない状況です。予防接種へのご理解など、ありがとうございます！

インフルエンザがはやっています！

くしゃみ、せきなどの症状のほかに、高熱と頭痛が急激に現れたら、インフルエンザかもしれません。潜伏期間が1~3日と短く、感染力が強いので注意が必要です。早めの受診を！

症状

- 突然の高熱（40℃前後）
- 頭痛
- おう吐
- のどの痛み
- 涼しいせき
- 関節痛 筋肉痛
- 鼻水

予防のために

- なるべく人込みを避ける
- 部屋の湿度は50~60%くらいに。こまめな換気を心がける
- 十分な睡眠、休養をとる
- バランスのよい食事、十分な水分補給を

アトピー性皮膚炎 冬土場のケア

冬の乾燥した空気は、アトピー性皮膚炎にも大敵。乾燥した皮膚はかゆみが強まり、ついひっかいて、そこからまた悪化することもある。肌を清潔にし、とにかくこまめに保湿することが第一です！

ケア

- 保湿剤を、入浴後だけでなくこまめに塗る
- 軟こうなどを併用してかゆみを抑える

乾燥するこの季節。お肌がカサカサになって来ますよね。薬局に売っている白色ワセリンをお風呂上りや寝る前にたっぷり塗ると、保湿してくれてカサカサが落ち着いて来ます。お値段もお手頃なので、おうちに1つ常備してあるといつでも使えておススメです。